



第46回「全日本中学生水の作文コンクール」のご案内

1：目的

「水の日」「水の週間」の行事の一環として、次世代を担う中学生を対象とした作文コンクールを実施することにより、広く水に対する関心を高め、その理解を深めることを目的としています。（主催：水循環政策本部、国土交通省、岐阜県）

2：募集について

- ・テーマ：水について考える（題名は自由）
- ・題材例：日常の生活体験や学習を通じて得られた内容など
例えば・・・

①森林による水源かん養	水源地域の人々への感謝、水源かん養のための森林が果たす役割
②川の役割	水を利用するための水源、自然環境の保全、人と川との豊かな触れ合い
③ダムの役割	洪水調整、水資源開発、観光資源
④農業用水、農業水利施設	農業生産を支える水、渇水時の労苦、農業用水が有する多様な機能（水源涵養、生態系保全等）、先人の努力により築かれた農業水利
⑤堰による取水	歴史的な水争い、如何にして川の水を取水しているか
⑥水道	安心して蛇口の水を直接飲むことができる環境を作っている施設の役割の大切さやそこで働いている人たちへの思い
⑦工業用水 ものづくり（産業）と水	ものづくりには豊富な水資源が必要 なぜ工場は河川や海の傍に立地するのか
⑧水力発電	再生可能エネルギー、小水力発電の取り組み
⑨水ビジネス	日本の水技術を国際的に展開させることの意義
⑩省水、省エネ化など 水に関する技術	工場などでの循環利用による省水化 海水淡水化施設、再生水施設
⑪水質改善、下水処理	川、湖、海の水質改善のために私たちが出来ること、下水処理の役割
⑫雨水の再生	雨水利用の意義や普及促進のアイデア

- ・対象：令和6年度に岐阜県内の中学校に在学中の者、または岐阜県内の義務教育学校の7～9年次に在学中の者
- ・原稿：400字詰原稿用紙4枚以内で日本語により表記された個人作品に限ります。
 - ・個別の題名は自由です。
 - ・手書きの他に、パソコンやワープロ等で作成した作品も応募いただけます。

- ・パソコン等で作成する場合は、400字詰め原稿用紙と同じ様式としてください。
なお、以下のサイトに Word 版の同様式を掲載しましたのでご利用ください。
<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/183051.html#boshu>
- ・〆 切：令和6年5月8日（水）（必着）

3：表彰（予定）

- ・国表彰：内閣総理大臣賞（最優秀賞）1編
農林水産大臣賞、経済産業大臣賞、
国土交通大臣賞など優秀賞計8編
入選30編程度、佳作
- ・県表彰：最優秀賞 1編
優秀賞 2編
※国表彰における入選以上の者は除きます
- ・参加賞：応募者全員に参加賞を贈呈します

4：過去の優秀作品など

過去の優秀作品や、作文コンクールの詳細については、岐阜県のHPで公開していますので参考にしてください。

[岐阜県 水の作文で検索<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/183051.html>](https://www.pref.gifu.lg.jp/page/183051.html)

5：応募先

〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1
岐阜県 都市建築部 水資源課 水資源係 （担当：加藤、堀部）
■e-mail：c11668@pref.gifu.lg.jp
■電話：代表 058-272-1111（内線 4852）、直通 058-272-8830

6：応募方法

○作文には、本文の前（原稿用紙枠内）に「題名」、「学校名（ふりがな）」、「学年」、「氏名（ふりがな）」を記入し、下記のいずれかの方法で提出してください。

- (1) 原稿の郵送
- (2) 電子メールによる送信（ファイル容量5MBまで）
 - ・データ形式は Word か PDF のいずれかとしてください。
 - ・原稿をスキャンしたデータでも構いません。この場合、解像度は 300dpi 以上とし、データ形式は PDF としてください。
- (3) 岐阜県大容量メールによる送信（ファイル容量300MBまで）
 - ・利用方法については、事前に下記担当にお問合せ願います。

○いずれの方法でも応募単位は自由です。

（例えば、学校単位での応募、個人での応募等、どちらでも構いません。）

○氏名にはふりがなを必ず記入してください。

また、学年は令和6年度時点のものを記載してください。